

コンプライアンス推進に係る職員意識調査 調査票

【調査の趣旨】

本市においては、昨年12月の衆議院議員総選挙等における不適正処理などの不祥事の発生により、市政に対する信頼が大きく損なわれる事態となっております。こうした中、コンプライアンス(※)の推進に積極的に取り組み、信頼の回復を図ることが急務となっております。

コンプライアンスの推進にあたっては、一人ひとりの意識だけではなく、組織として取り組むことが重要です。

その取り組みのためにも、仙台市職員として守るべきルールや心構え、行動指針をまとめた「行動規範集」を6月末までに策定する予定です。

この意識調査は、行動規範集を、各職場の実態や職員の意識に沿った、より実用的な内容とし、実践につなげるために、職員の仕事に対する意識や職場環境等を把握することを目的として実施するものです。

※一般に「法令遵守」と訳されるが、単に法令だけでなく、組織内の行動規範、社会的倫理も含むものと解されている

■調査結果は統計的に処理され、これにより個人が特定されることはありません。

Q1～4では、職員の仕事への意識に関し、あなたご自身のことについてお尋ねします。

Q1 あなたは、自分の職場(課公所)の組織目標を知っていますか。
(今年度の目標がまだ決まっていない場合には、昨年度の目標についてお答えください。)

知っている 知らない

Q2 あなたは、自分の仕事が市の政策の中で、どういう役割を果たしているか、理解していますか。

理解している どちらかと言えば理解している どちらかと言えば理解していない 理解していない

Q3 あなたは、自分の仕事に誇りを持っていますか。

持っている どちらかと言えば持っている どちらかと言えば持っていない 持っていない

Q4 あなたは、仕事の進め方に迷った時に、どのような点を重視して考えますか。優先するものから順に3つ選んでください。

- | | |
|------------------------|-----------------|
| 1 市民にとって有益か(不利益にならないか) | 2 市民のニーズに合っているか |
| 3 市民にとって公正・公平であるか | 4 市民に説明ができるか |
| 5 市民から苦情を受けることがないか | 6 法令等に準拠しているか |
| 7 前例に準拠しているか | 8 経費や時間等の効率が良いか |
| 9 組織や上司が納得するか | 10 自分が納得できるか |
| 11 自分がやりやすいか | 12 その他 |

1番目に優先

2番目に優先

3番目に優先

「12 その他」を選択した場合は、内容をご記入ください。

Q5～13では、職場内のコミュニケーションに関し、あなたご自身や、あなたの職場のことについてお尋ねします。

Q5 あなたには、仕事上の悩みを相談できる上司や同僚はいますか。

- いる いない

Q6 あなたは、職場の中で、ほかの職員がどのような仕事をしているか知っていますか。

- 知らない 業務名だけ知っている
 大まかな業務内容を知っている 業務内容と現在の状況(進捗や課題など)を知っている

Q7 あなたは、上司からの指示に疑問を感じた時に、質問したり意見を言うことはできますか。

- できる どちらかと言えばできる どちらかと言えばできない できない

Q8 (Q7で「どちらかと言えばできない」「できない」と答えた場合)それはどのような理由からですか。【複数回答可】

- 上司が忙しく質問や意見を言う時間がないから
 上司との普段からのコミュニケーション不足により、質問や意見を言いづらいため
 上司との関係性を悪化させたくないから
 自分が忙しく、上司とのやり取りで時間を取られたくないから
 質問や意見をするのは面倒だから
 自分の意見に自信がないから
 その他

「その他」を選択した場合は、内容をご記入ください。

Q9 あなたは、部下からの質問や意見を積極的に聞いていますか。(部下がいない場合は空欄としてください。)

- 聞いている どちらかと言えば聞いている どちらかと言えば聞いていない 聞いていない

Q10 あなたは、ここ3年以内で、仕事で何らかの問題が生じたとき、上司に報告する必要性を感じながら、報告しづらいつらと感じたり、実際に報告できなかったことはありますか。

- ある ない

Q11 (Q10で「ある」と答えた場合)それはどのような理由からですか。【複数回答可】

- 上司が忙しかったため 上司が話を聞いてくれそうになかったため 自分で処理すべきと考えたため
 自分が忙しかったため 報告とその後の処理が面倒だと思ったため
 その他

「その他」を選択した場合は、内容をご記入ください。

Q12 あなたの職場では、誰でも率直な意見を言うことができ、意見を周囲の人がきちんと聞いていますか。

- あてはまる どちらかと言えばあてはまる どちらかと言えばあてはまらない あてはまらない

Q13 あなたは、異なる部署との間でも、率直な意見を言い合うことができますか。

- できる どちらかと言えばできる どちらかと言えばできない できない

Q14 あなたの職場では、担当以外の仕事でも、声をかけたり手伝いをするなど、お互いの業務を助け合っていますか。

- 助け合っている どちらかと言えば助け合っている どちらかと言えば助け合っていない 助け合っていない

Q15～27では、職場におけるミスの発生リスクや、それを防止するための体制・方法、ミス発生時の対応に関する状況を調査するために、あなたご自身や、あなたの職場のことについてお尋ねします。

Q15 あなたに割り振られている業務量は適正だと思いますか。

- 多すぎる やや多い 適正である やや少ない 少なすぎる

Q16 あなたに割り振られている業務の難しさについて、どう思いますか。

- 非常に難しい 難しい やや難しい 普通である 易しい

Q17 あなたの職場には、業務が集中してオーバーワークになっている人はいますか。

- いない
 職場内の一部の人について、特に業務が集中してオーバーワークになっている(職場内の業務分担に偏りがある)
 職場内のほとんどの人がオーバーワークになっている(職場全体の業務量が多すぎる)
 わからない

Q18 あなたの仕事におけるリスクには、どのようなものがありますか。【複数回答可】

- 利害関係者との接触 個人情報の取扱い 事務処理の遅滞や失念
 積算などの計算誤り 不当圧力による判断ミス 業務繁忙による判断ミス
 システム操作・入力 of 誤り 人身・物損事故の発生 特に感じない
 その他

「その他」を選択した場合は、内容をご記入ください。

Q19 あなたは、自分の仕事の進捗状況について、上司に適切に報告をしていますか。

- している どちらかと言えばしている どちらかと言えばしていない していない

Q20 あなたは、自分の仕事の進捗状況について、上司から適切に確認を受けていますか。

- 受けている どちらかと言えば受けている どちらかと言えば受けていない 受けていない

Q21 あなたの職場では、ミスが発生しやすい業務は複数人で確認をするなど、組織でのチェックが行われていますか。

- 行われている どちらかと言えば行われている どちらかと言えば行われていない 行われていない

Q22 (Q21で「行われている」「どちらかと言えば行われている」と答えた場合)チェックを行う際に、内容を見ずに確認印を押すだけになっているなど、手続きが形式化して、実際にはチェック機能が働いていないと思われるケースはありますか。

- ある ない わからない

Q23 あなたの職場では、特定業務(特に許認可業務、経理事務、契約事務等)を長期間1人で担当するような、固定的な業務分担になっていますか。

- なっている なっていない わからない

Q24 あなたの職場では、仕事に関する知識や技術が、適切に後任者に引き継がれていますか。

- 引き継がれている どちらかと言えば引き継がれている
 どちらかと言えば引き継がれていない 引き継がれていない

Q25 あなたの仕事には、マニュアル等(業務の手順や注意事項等が記載されたもの)がありますか。担当業務が複数あり、業務により状況が異なる場合には、最もあてはまるものが多いものを選択してください。

- マニュアル等があり、必要に応じて更新されている(実態に即した内容になっている)
 マニュアル等があるが、更新されていない(実態に合っていない部分が多い)
 マニュアル等がない

Q26 あなたは、仮に自分がミスを犯した場合に、速やかに上司に報告ができると思いますか。

- できると思う できないと思う わからない

Q27 (Q26で「できないと思う」と答えた場合)それはどのような理由からですか。【複数回答可】

- 上司が忙しくて報告する時間がないため 上司に叱られたくないため
 ミスは自分ひとりで処理すべきと考えているため 発覚する前に自分で処理すれば報告しなくて済むと考えているため
 自分が忙しく報告する時間がないため 処分を受けたくないから
 自分の評価が下がるのが嫌だから 報告とその後の対応が面倒だから
 同僚や部下に知られたくないから その他

「その他」を選択した場合は、内容をご記入ください。

Q28～34では、職員の不祥事や不正に関する意識について調査するために、あなたご自身のことについてお尋ねします。

Q28 あなたは、平成26年12月14日に行われた衆議院議員総選挙等において、本市で不適正な開票事務があったことを知っていますか。

- はい いいえ

Q29 (Q28で「はい」と答えた場合)不適正な開票事務があったことについて、あなたはどのように感じましたか。
【複数回答可】

- 同じ市職員として市民に対して申し訳ない、恥ずかしいという気持ち 自分は不適正な事務をしないように気を付けようという気持ち
 仕方なくやった事情があったのだろうという当事者への同情の気持ち 特に何も感じなかった
 その他

「その他」を選択した場合は、内容をご記入ください。

Q30 あなたは、ここ3年以内で、自分の職場内で不正(通勤手段の虚偽申告や、個人情報の持ち出し、不適正な経理処理等)を見聞きしたことはありますか。公になっていないものに限ってお答えください。

- ある ない わからない

Q31 (Q30で「ある」と回答した場合)それを見聞きして、何か是正のための行動をしましたか。

- した していない

Q32 (Q31で「していない」と回答した場合)行動をしなかったのはなぜですか。【複数回答可】

- どうしたらいいか分からなかったため 組織内の人間関係が悪くなることを恐れたため 大した問題ではないと思ったため
 上司も黙認していたため 自分もやっているため 他の人もやっているため
 やむを得ない事情があると思ったため 関わりあいたくなかったため
 その他

「その他」を選択した場合は、内容をご記入ください。

Q33 あなたは、「仙台市職員公益通報制度実施要綱」に基づく、公益通報制度(内部通報制度)を知っていますか。

- 制度の内容について知っている 制度の名前だけ知っている 知らない

Q34 あなたは、本市職員の不祥事があった時に、自分の場合に置き換えて考えることはありますか。

- よくある たまにある ほとんどない まったくない

Q35～37では、不祥事が発生する原因に関する職員の意識を調査するため、あなたご自身や、あなたの職場のことについてお尋ねします。

Q35 公務内の不祥事(個人情報紛失や秘密の漏えい、横領、事務処理の遅滞、誤送付等の事務ミス、無断欠勤や休暇不正取得などの服務義務違反等)が発生する原因は何だと思えますか。より大きな原因だと思うものから順に3つ選択してください。

- 1 業務繁忙
- 2 人事配置
- 3 情報共有・チェック体制の不備
- 4 法令等の理解不足
- 5 規範意識の緩み
- 6 個人的資質
- 7 その他

1番目

2番目

3番目

「7 その他」を選択した場合は、内容をご記入ください。

Q36 公務外の不祥事(公務外の道路交通法違反、傷害・暴行等の刑法違反、その他の非行等)が発生する原因は何だと思えますか。より大きな原因だと思うものから順に3つ選択してください。

- 1 業務上のストレス
- 2 私生活のストレス
- 3 規範意識の緩み
- 4 個人的資質
- 5 その他

1番目

2番目

3番目

「5 その他」を選択した場合は、内容をご記入ください。

Q37 あなたの職場の上司は、「公務員倫理・服務チェックシート」(年2回実施しているセルフチェックシート)のチェック項目等の服務規律について、日頃から職員に呼びかけをしたり、服務規律を守っていない職員がいたら指導をするなど、職場内の服務規律の確保に積極的に取り組んでいますか。
(あなたが管理職の場合には、ご自身の取り組みについてお答えください。)

- 取り組んでいる
- どちらかと言えば取り組んでいる
- どちらかと言えば取り組んでいない
- 取り組んでいない

Q38では、仙台市職員として市民からの信頼を得るためにどのような行動が必要か、職員の意識を調査するため、あなたご自身のことについてお尋ねします。

Q38 あなたは、仙台市職員として市民からの信頼を得るために必要な要素は何だと思えますか。重要だと思うものから順番に3つ選択してください。

- | | |
|--------------------|-------------------|
| 1 法令等の遵守 | 2 ミスのない確実な事務処理 |
| 3 担当業務に関する十分な知識や技術 | 4 市民の視点に立った考え方 |
| 5 平等な取扱い | 6 親切な対応 |
| 7 迅速な対応 | 8 きちんとした身だしなみ |
| 9 業務に対するコスト意識 | 10 担当業務に限らない幅広い知識 |
| 11 高い倫理観 | 12 前例や慣習にとられない柔軟性 |
| 13 積極的な情報開示 | 14 コミュニケーション能力 |
| 15 公私の区別 | 16 向上心や自己啓発 |
| 17 常に業務改善を行う意識 | 18 その他 |

1番目

2番目

3番目

「18 その他」を選択した場合は、内容をご記入ください。

Q39 質問項目は以上となりますが、その他ご意見があれば、自由にご記入ください。
(人事、職場環境、不祥事をなくすための取組、組織風土、仕事のやり方等、これまでの質問項目以外のことも構いません。)

最後にあなたご自身のことについてお伺いします。

あなたの所属を教えてください。

- 本庁(議会事務局、行政委員会事務局を含む) 区役所 公所

あなたの職階を教えてください。

- 一般職 係長職 管理職

あなたの性別を教えてください。

- 男性 女性

あなたの年齢を教えてください。

- ~20歳代 30歳代 40歳代 50歳代 60歳代

あなたの職種(採用区分)を教えてください。

- 事務職員 技術職員 技能職員 その他

【参考】

事務職員:行政事務、心理 など

技術職員:衛生、土木、建築、機械、電気、化学、保育士、栄養士、保健師、医療関係 など

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。